



地下鉄駅便り



～安全・安心に向けての取組みについて～

【第3号】

地下鉄開業40周年を迎えました！

【地下鉄40周年記念イベントの1コマ】

本年も地下鉄をご利用いただきありがとうございます。
札幌市営地下鉄は、みなさまに支えられて平成23年12月16日に開業40周年を迎えることができました。



今後とも、全てのお客様に安心してご利用いただけるよう各種研修を実施し、「おもてなしの心」の醸成とご高齢の方やお身体の不自由な方への「安全な介助技術」の習得に努めてまいります。

◆ サービス介助士の資格取得を推進しています！

当会社では、お身体の不自由な方や乗り降りに不安をお持ちの方にも安心して地下鉄をご利用いただけるよう、サービス介助士の資格取得を推進しています。

サービス介助士の認定を受けた職員は、積極的なお客様対応はもちろんのこと、「おもてなしの心」を全職員に伝えるため、各種研修を実施しています。



【サービス介助士とは】

高齢者やお身体の不自由な方の自立を支えるための接遇や介助技術についての研修を受け、試験に合格することでサービス介助士として認定されます。現在、17名の職員がサービス介助士の認定を受けています。



◆ サービス介助士による駅員教習の実施！！

当会社では、サービス介助士が中心となり、ご高齢の方やお身体の不自由な方への介助方法をテーマとした研修を全職員に対して毎年実施しています。

今後もこのような研修を通じて、様々なサービスの在り方について学んでまいります！



地下鉄開業40周年という節目を迎えて更なるサービス向上に積極的に取り組み、全てのお客様に愛される地下鉄を目指し、今後も札幌市交通局と連携して火災訓練等の各種訓練及び社内研修を充実させ、職員のレベルアップに努めてまいります。

「地下鉄駅便り」は、当会社ホームページ(<http://www.stsp.or.jp/>)にも掲載しておりますのでご覧ください。

発行：(財)札幌市交通事業振興公社 駅管理部